

2024年 3月 27日

臨床研究に関する情報公開

渋川医療センターでは、下記の臨床研究の情報を公開しております。

研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、研究への情報利用についてご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、各研究の研究責任者または、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 当院における外来化学治療に対する院外薬局薬剤師と病院薬剤師との連携への取り組み

[研究責任者] 小池 美紀

[研究の背景] 多発性骨髄腫（MM）は化学療法薬の進歩により、治療選択肢が増え、深い奏功が得られるようになり外来で治療を行う患者も増加している。当院では原則として初回化学療法は入院で行い、忍容性に問題なければ2コース目以降は外来へ移行している。治療の継続に必要な内服薬は院外処方箋で対応しているため、院外薬局薬剤師によるレジメンの理解や副作用モニタリングが非常に重要である。今回、当院で実施している薬業連携の取り組みについて報告する。

[研究の目的] 安全かつ適切な外来治療を継続する基盤の構築を図るため

[研究の方法]

- 対象となる患者さん 抗がん剤治療中の患者
- 研究期間 倫理審査委員会許可日～2024年6月
- 研究対象期間 2022年6月～2023年12月
- 利用する情報 カルテ、Dr.JOY 端末
- 情報の管理 この研究によって得られた情報は匿名化として患者さんの個人情報が漏れることのないよう十分注意して管理いたします

[研究組織] 渋川医療センター 薬剤部

[個人情報の取扱い]

研究成果が学術目的のために公表されることがありますが、その場合もあなたの個人情報の秘密は厳重に守られ、第三者にはわからないように十分に配慮して、慎重に取り扱います。

[利益相反] なし

【問合せ・苦情等の相談窓口(連絡先)】

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター
〒377-0280

群馬県渋川市白井383

電話 0279-23-1010(代表)

FAX 0279-23-1011

部署: 薬剤部

職名: 薬剤師

氏名: 小池 美紀